

## 入居企業紹介 その223

SICに入居されている企業様をご紹介します。

## 『FA設備のプロ集団として!!』



## 【Desk10会員プロフィール】

FAgent株式会社(エフエージェント)  
代表取締役 宮本 烈温(みやもと れお)

宮本さんは生まれも育ちも町田です。小学校の頃にサッカーを始め、今も時々、地元の仲間や先輩とフットサルを楽しんでいます。宮本さんはもっぱら顔なじみのメンバーとプレイしますが、最近は“個サル”といった個人参加型フットサルで、フットサル施設が主催し、当日集まったメンバーでチームを編成しての試合も増えていて、そこでの多くの出会いに刺激を受けています。

社会人になってから自動車や不動産関連の仕事に従事しました。同じ場所にいるよりも、外を駆け回る仕事が向いていると実感しています。FAgent社では新規開拓やパートナー探索に傾注していて、相対するのは、ほとんどが二回り以上の年上の方たちなので、「もう少し貫録がつけば」との思いをぐっと秘めつつ、目の前の仕事に全力で取り組んでいます。

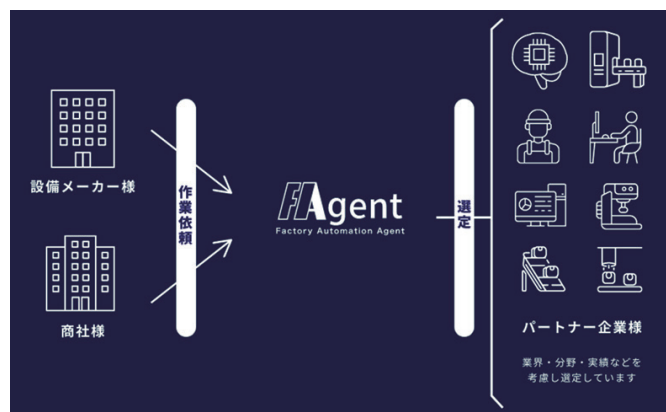
## 【26歳、FA業界で起業】

機械設備システム設計の会社に入社し、宮本さんはそこで一通りの業務を経験。いわゆるFA(ファクトリーオートメーション)は製造業や物流・サービス業で進展している中、顧客の要望も多様化してきていることを肌で感じ始めました。また、製造される製品や部品が改良され、新しいものに入れ替る時にも設備設計が必要となりますが、そのサイクルは目まぐるしく、業界によっては景気の浮き沈みに影響を受けたり、顧客の予算の制約で生産性を最大限に発揮できない案件もあります。一方で、技術力や顧客対応に優れたパートナー企業でも受注に波があり、苦慮している状況もあります。このFA市場の需給ギャップを何とかして埋められないかという

葛藤を持ったのは、営業担当として客先やパートナー企業からの信頼を得る感覚を持ち始めた頃です。モノづくりを自分の力で支えていきたいという気持ちが高まり、2023年、26歳という若さで起業を決意しました。

## 【FAgent社の事業内容】

自動機や産業用ロボットなどが多用され、かつては人間によって行われていた一連の作業が自動化されています。昨今では中小規模の現場でも自動化が加速的に普及していますが、それを支えるのが機械装置の設計、組立・据付、稼働サポート、メンテナンスを行う設備設計事業者です。様々な機構によってシステム化されているため、各種プログラミングノウハウも求められ、ロボットが導入された工程ではロボットに特定の作業や動きを教えるティーチングも行わなければなりません。FAgent社は現在では150を超えるパートナー企業と連携し、ものづくりの現場をサポートします。これまでに自動車、電子部品、物流、食品、医療、建材といった業界からのオファーに対応してきました。



## 【これからの目標】

相模原ではロボットに関連する意欲的な企業が多く、FAgent社も肩を並べられるように成長していかなければならないという思いが強まっています。様々な業界で人手不足が叫ばれ、一方では品質を維持・向上させながらの生産性向上がモノづくり現場に求められている中、ご要望があれば全国どこにでも訪問します。経営理念は「誠心誠意」。ゆくゆくは自社内にFAシステム構築・サポートが可能な部門を抱え、スピード感と提案力で日本中のモノづくりを支えていきます。

## FAgent株式会社

Desk10会員

URL: <https://fagent.co.jp/>

※ホームページ内にお問い合わせフォームがあります。



# 入居企業トピックス

2月の新聞掲載記事紹介(2月25日時点)

メディアに紹介された企業をご紹介します。

ご紹介する記事はSICに掲載していますので、ご覧ください。  
またメディアに掲載された場合、スタッフに教えていただくと幸いです。

- 2月1日 株式会社PXP 相模経済新聞  
一次世代の乗り物、返還地に一
- 2月1日 株式会社PXP 相模経済新聞  
—NEDOの支援で実証 軽量太陽電池を農業に—
- 2月12日 高瀬総合法律事務所 かながわ経済新聞  
—中小経営者から見るフリーランス新法②—
- 2月25日 株式会社バンガードシステムズ 日刊工業新聞  
—口ボで微細なネジ締め正確に—

## SIC-3へのお知らせ

各社ご参加ください!

### 消防訓練のお知らせ

**SIC3 令和7年3月13日(木)14:00-16:00**

【訓練内容】避難訓練、水消火器訓練、搬送訓練  
【担当】大谷 (042-770-9119)



## SIC-3 3月の移動販売について。

SIC-3 では3月に新たな移動販売がはじまります。

出店日	店名	メニュー
第1・第3火曜日	エトセトラ	ビビンバなど韓国フード
第2・第4火曜日	3987(さくはな)	コッペサンドやあげぼんなど

「カリメーラ」さんには毎週水曜日、引き続き出店いただきます。  
また3月の毎週木曜日はタコスやカレーの「BARCO」さんも期間限定の出店をされます。

なおSIC-1では第4木曜日に、できたてのおむすびを提供する「おむすび春」さんが新しく出店します。

お昼ときには、ぜひキッチンカーをご利用ください!

## 防災用品の備え～AED～



SIC-1の入口にAEDを備えています。AEDが必要になったときは、ご利用ください。  
またAEDは「日本全国AEDマップ」で検索すると、近くにあるAEDが確認できます。  
ご利用ください。



### SICから災害に対する備えのご案内です。

- ・SIC-1にAED、SIC-2に担架・車いす・毛布の用意があります。
- ・エレベーター内のチェアには、非常用のトイレ・食料・サイリウムが入っています。
- ・入居企業の皆さまには、社員の方用に3日分の水や食料のほか防災用品の備蓄をお願いします。

## 編集後記

今月末でNTTの“177”天気予報サービスが終了します。映画「マイ・インターン」は電話帳会社を退職した70代男性が、30代女性の起業したITベンチャーに採用される話です。USBすら知らない男性は人柄と経験で同僚やCEOの信頼を得ます。宮本さんのまっすぐな人柄が、世代や業界を問わず信頼される源ではないかと感じました。(佐藤)

★ご意見・ご感想をお待ちしています。 電話:042-770-9119 FAX:042-770-9077 ホームページ:https://www.sic-sagamihara.jp  
発行元:株式会社さがみはら産業創造センター(SIC) 〒252-0131 相模原市緑区西橋本 5-4-21 E-mail:koho@sic-sagamihara.jp



## SIC空室情報 (令和7年3月3日 現在) ※お気軽に稲垣・大谷までお問合せください

部屋	空室数	賃料/月額 (共益費・消費税込)
○スモールオフィスA(23.6㎡)	1 <sup>※1</sup>	86,570円
SIC-1 Startup Lab. ○スモールオフィスB(17.3㎡)	2	70,620円
<b>NEW</b> ○スモールドライラボ(17.3㎡)	1	70,620円

※1 5月以降入居可能  
最新の情報はHPをご確認ください。

## スモールドライラボができました!

SIC-1 Startup Lab. に分析や軽微な組み立て作業など、ドライな研究開発需要に応じた新しいタイプの部屋ができました!

帯電防止・耐薬品性のフロアタイルを採用し、電源は最大40Aまで使用可能でリーラーコンセントも設置しています。



こちらのお部屋は、臭気や騒音、振動が出る作業をしない企業のみご入居いただけます。同じフロアの皆さまは、引き続き変わらない作業環境を提供します。

帯電防止・耐薬品性のフロアタイル

ロボット産業・ビジネス勉強会(拡大版)

## 「米国・シリコンバレーにおけるロボット最新事情 2024-2025」

さがみはらロボット導入支援センターでは、定期的な勉強会を開催しています。今回は、ジャーナリスト瀧口範子氏をお招きし、シリコンバレーの最新ロボット事情についてご講演いただきます。講演後には、瀧口氏と東京大学名誉教授の佐藤知正氏によるディスカッションや意見交換も予定しています。皆様のご参加をお待ちしております。

日時	令和7年3月14日(金)10時30分～12時00分
開催	オンライン開催(Zoomミーティング)
内容	<b>10時30分～11時30分 講演</b> 「米国・シリコンバレーにおけるロボット最新事情 2024-2025」 講演者:ジャーナリスト 瀧口 範子氏 <b>11時30分～12時00分 ディスカッション</b> 「米国・シリコンバレーのロボット事情を相模原で活かすには?」 瀧口氏と佐藤氏によるディスカッションならびに参加者との意見交換
参加費	無料 ※勉強会に参加されていない方の出席も歓迎です。
お問い合わせ	樽川・村山
詳細・お申込はこちら	